



「海わたる風」

北海道小樽高等支援学校

〒047-0261 小樽市銭函1丁目10番1号

電話 0134-61-3400(代表)

Web <http://www.otarukoushi.hokkaido-c.ed.jp/>

E-Mail otarukoushi-z0@hokkaido-c.ed.jp

< 1 学年 I 期現場実習 >

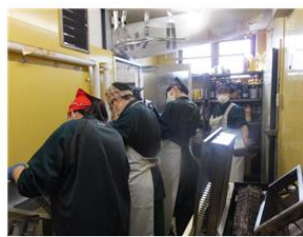
9月12日(月)から16日(金)までの5日間の日程で1学年の現場実習を実施しました。これまでと同様に、コロナ禍ではありますが、本校近郊の9カ所の職場が快く現場実習を受け入れていただき、実施することができました。

今年度の1学年の現場実習は、生徒全員が教員による引率実習で、登校してからグループごとに出勤、帰校する形態とし、職場での作業だけではなく、通勤時も含めて次年度の単独実習(2学年現場実習)に向けた学習の一環として設定しました。

生徒たちは、5日間の現場実習を通して、働くことの大変さを身をもって体験し、働くためには体力や集中力、気持ちの良い挨拶や返事、しっかり報告することなど、たくさんのことを学ぶことができました。そして、現場実習の振り返りから、自分の成果と課題を知ることができました。今後の学校生活で、課題解決に向けて努力してほしいと思います。

貴重な機会を与えていただいた職場の皆様、生徒の健康管理や励ましの言葉掛け、持ち物の準備をしていただいた保護者等の皆様に心より感謝いたします。

(1学年進路担当：内藤 剛)



< 2 学年 II 期現場実習 >

9月5日(月)から16日(金)までの10日間の日程でII期現場実習が実施しました。

コロナ禍の中、行動制限のない夏休みを終え、感染者数が8,000人を超える日もあり、無事に実施できるか不安な日々を過ごしましたが、多くの職場や福祉事業所で受け入れを承諾していただき、感謝の気持ちでいっぱいです。

今回が2回目の現場実習という生徒が多かったため、事前学習や決意発表会でも落ち着いた気持ちで取り組むことができました。

2学年の現場実習は、社会経験の拡大を図り、働く力や態度を身に付け、自分のやりたい仕事、向いている仕事を考えるための大切な実習です。10日間の現場実習を通して、働くことの大変さや自分の成果と課題を知り、今後の学校生活で気を付けたいことや身に付けたい力を知ることができました。

保護者等の皆様には、現場実習に向けて、交通機関や持ち物の確認、毎日の励ましなど、御協力をいただきましてありがとうございました。

(2学年進路担当：俵 愉香)



< 3 学年 II 期現場実習 >

9月5日から9月22日までの間、3学年のⅡ期現場実習を実施しました。諸事情ある中でも御協力いただいた企業と事業所には感謝いたす限りです。今回は、就職を前提とした実習ということもあり生徒は皆、緊張と不安の中で準備をしてきました。これまでの実習を通じて学んだことや得たものを確認し、それぞれの目標や課題を意識して臨みました。

実習期間中に巡回をした時には、各職場で真剣に取り組んでいる姿勢を多く見ることができました。担当者からも、「前回よりも動けています」「挨拶・返事がしっかりできています」などの話を聞くことができ、皆さん、自分のやれることを精一杯発揮できたと感じています。

今後は、実習先から評価いただいた内容を吟味して進路先を決めていきます。皆さんは来春からのスタートラインに立てるように、明日からの学校生活を充実させてほしいと思います。御協力いただいた企業や事業所の皆様、生活面からサポートしてくださった保護者等の皆様に心より感謝申し上げます。

(3 学年進路担当：小早川 正輝)



◇ 記録会を行いました ◇

今年度も、学年別で記録会を実施しました。記録会当日は不安な表情を浮かべる生徒もいましたが、いざスタートするとゴールを目指して全力で走る生徒たちに、大きな声での応援はできませんでしたが胸が熱くなりました。ゴール後は達成感に満ちあふれた表情で過ごしている生徒たちを見て、良い記録会になったと感じました。また、生徒同士で応援励まし合っている姿もあり、学年の絆も深まったと思います。保護者等の皆様には、応援ありがとうございました。

(芸体推進部：平賀 雄一)



◇ アビリンピック北海道大会に参加しました ◇

10月1日（土）、アビリンピック北海道大会が開催されました。今年度は三年ぶりに食堂エリアでの開催となり、昨年度経験していた生徒も、以前と異なる大きな会場と違う雰囲気の中で緊張しながら競技に臨んでいました。20分間という限られた競技時間の中で、来店されたお客様が気持ち良く過ごしていただけるために、それぞれが工夫し、一生懸命考え、全力を尽くして接客していました。

結果、今年度は金賞、銅賞を受賞することができ、7年連続で入賞を果たすという快挙を成し遂げました。今回の受賞を励みに、今後の学習に生かしてほしいです。

（福祉サービス科：福澤 千春）



環境・流通サポート科では、ワードプロセッサ、パソコンデータ入力の2部門に、2学年から2名の生徒が出場しました。例年より少ない参加となりましたが、二人とも熱心に練習に取り組み、大会に出場しました。当日はとても緊張した様子でしたが、競技会場に入ると集中し、時間いっぱい課題に取り組んでいました。競技終了後には、喫茶サービス部門の見学をしたり、ビルクリーニング部門の様子をビデオで見たりして、大会に集まった他の団体の選手からも刺激を受けていたようです。今年度は本校からビルクリーニング部門に選手が出ませんでしたでしたが、次年度は選手を送り出せるように、生徒と共に頑張りたいと思います。

（環境・流通サポート科：大久保 彰子）



◇ 第14回学校祭について ◇

今年度の学校祭は、11月4日(金)～11月5日(土)の二日日程で行いますが、新型コロナウイルス感染症対策として、二日目の模擬店販売活動のみ、保護者等向け公開とさせていただきます。二日目11月5日(土)の日程は、1学年保護者は9時25分から10時25分まで、2学年保護者は10時35分から11時35分まで、3学年保護者等は11時45分から12時45分までとなっています。模擬店利用時間内に体育館におきまして、学年ステージ発表の上映会を行う予定です。受付は公開開始時間の10分前からですので、密を避けるためにも時間に合わせた来校をお願いします。また、一家庭2名までとし、事前に行った希望調査で確認させていただいた方のみ入校となりますので、来校予定者の変更があれば早めに担任へ御連絡ください。

当日は生徒玄関よりお入りいただき、受付で事前に配付した健康チェック表(過去2週間分の体温の記入したもの)の提出と、体温のチェックを行います。受付の検温で体温が高かった場合は、入校できないこともありますので御了承ください。お帰りは寄宿舍玄関となります。外靴を持って移動することになりますので、靴袋の御準備をお願いします。御不便をお掛けしますが、御協力をお願いします。

芸対推進部：中村 洋次

令和4年度 行事予定 11/12月

11月

- 1日(火) 毎日パソコンコンクール
- 4日(金) アビリンピック全国大会 ～6日
学校祭① 下校 15:30
- 5日(土) 学校祭② 下校 14:30
- 10日(木) 生徒会活動
- 14日(月) 教育実習 ～12/2
- 16日(水) PTA 施設見学
- 17日(木) 生徒会活動
- 18日(金) 2学年進路懇談会③
- 24日(木) 生徒会活動

12月

- 15日(木) 生徒会活動
- 20日(火) 冬休み長期図書貸し出し ～22日
- 21日(水) 生徒会役員選挙
- 23日(金) 2学期終業式 13:30 下校
1学年福祉サービス科保護者説明会
13:00～

小樽高等支援学校マスコットキャラクター



ポッポリー



ボボ太



ポッポリーナ

※新型コロナウイルス感染症への対応のため、予定が変更されることがあります。その際は、保護者等連絡文書・マチコミ・ホームページ等でお知らせいたします。